

萱瀬小学校学校だより

令和７年９月２５日　第２４号　文責　学校長

本校は、コミュニティスクール指定校です

～第２回　学校運営協議会が開催されました～

９月２２日（月）に、コミュニティスクール実施に伴う学校運営協議会が開催されました。

この会議は、萱瀬地区の各団体の会長と学校代表そしてPTAが参加し、学校を拠点として、協働の中で教育活動を進めていくというねらいを持っています。この日は１１月に予定されている「地域三校合同発表会」について、さらには今後の協議会の運営についてたくさんの意見が出されました。子どもたちが地域を愛し、地域に住みたい、戻りたいと思えるような、魅力ある活動が無理なく継続して進めていけるように、まずはお互いを知ること、地域にあるものを素材に、少しずつ活動を進めていくことになりました。キーワードとして出てきたのが、「米作り」「ホタル」「自然」「地域の行事」「すもう」等です。この辺りが今後形となって本会が充実していきそうです。保護者の皆様には、後日コミュニティースクールに関するお知らせ資料を配付します。どうぞご覧ください。

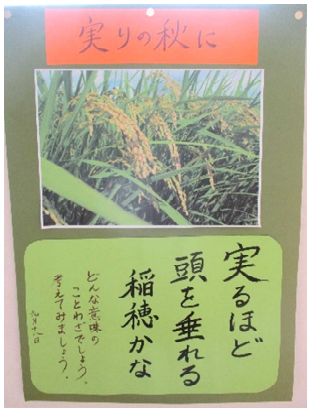
□不審者対応のための避難訓練を実施しました　□



９月２２日（月）の午後から、不審者の侵入を想定した避難訓練を実施しました。この日は教育委員会から以前警察での勤務経験のあるスクールアドバイザーの　宮﨑　　先生にご指導をいただきました。宮﨑先生には不審者の役割までしていただき、大変お世話になりました。５年生の教室に、ぼんやりした不審者が侵入する、という想定で実施しましたが、子どもたちは担任のサインを確認しながら速やかに行動できていました。宮﨑さんからもお褒めの言葉をいただきました。

＜スズメバチの危険＞

９月２４日（水）、えのきの近くにスズメバチを複数見つけました。近づくと威嚇するような動きをし、大変危険です。子どもたちには半径２０m近くの進入禁止円を描き、絶対に近づかないよう指導しています。また業者に来てもらい対応してもらっています。ご来校の際しばらくはご注意下さい。



実るほど頭を垂れる稲穂かな

これは小学校時代に時の校長先生が全校朝会で話をされた際に取り上げられた詩です。今でも鮮明に覚えています。賢くなればなるほど、稲穂が実るように頭が低くなり、謙虚になることの大切さを私たちに教えてくれる詩です。賢くなるのはなかなか難しいですが、謙虚でありたいですね…



↑萱瀬の稲穂も実りました

学校周辺の稲が黄色に染まってきました。黒木地区ではもう稲刈りが進んでいるようですが、萱瀬小学校近くも間もなくでしょう。

実りの秋です。新米をたくさん食べたいですね。